

県立安芸津病院広報誌

四季だより

秋号 2009年10月(第36号)

監修 広報・患者サービス向上委員会
発行 県立安芸津病院
広島県東広島市安芸津町三津 4388
Tel 0846-45-0055



病院理念

私たちは
患者様のためのまごころの医療サービスを行います。
地域のみなさまから信頼される病院づくりに努めます。
常に質の高い医療の提供ができるよう心がけます。

空の雲の様子など、少しずつ秋めいてまいりましたが、皆様如何お過ごしでしょうか。

今年の夏は、一言で言えば「何か変(へん)」でした。暑い期間がほとんど無いまま終わってしまったり、夏には

あまり縁の無いインフルエンザ(新型など)が騒がれたり。これからやってくる秋や冬はどうなることやら。しかし、あまり難しいことを考えてもしかたがありません。さわやかな秋空のもと食欲の秋やスポーツの秋を満喫し、楽しみながら病気に負けない体力を養いましょう。



看護職は20年以上経験していますが師長職は2年目です。1つの場所に長くいる良い点もありますが他を知るということは、もっと広い視点で仕事をする力をつけるチャンスと捉え、経営形態が変わった今年度から職員と共に地域医療に貢献できるように一層頑張ります。どうぞよろしくをお願いします。

4F 迫田 順子



入院中のお食事について

入院中のお食事は、一般の方であれば1食260円で提供させていただいています。

その食事は、患者様一人ひとりの体型や病状、嚥下(えんげ)の状態を考えて決められます。肥満や糖尿病のある方は「エネルギーコントロール食」ポリープや腸閉塞の方は「低残渣食(繊維の少ない消化の良い食事)」、歯のかみ合わせや飲み込みの悪い方は「マッシュ食」といったように、当院では主な食事だけでも120種類の食事があり、さらに主食のご飯・粥・パンの組み合わせ、嫌いな食品や食欲不振などにも対応し、食事の種類はそれ以上になります。

病気で入院された方の治療を手助けするために入院中のお食事はあり、食事は治療の一つだと考えております。決してレストランで食べるように好きなものを好きなだけ食べられるわけではありません。

今、日本は生活習慣病・高齢化社会と問題が山積みで今後も医療費が更に膨らんで行くと予想されます。厚生労働省はその対策の一環としてメタボ検診をはじめました。



それをうけて栄養士は生活習慣病の「治療」から「予防」へと食生活の見直しを併せて子供から高齢者まで「食育」活動をしています。

味の濃いものやバランスの悪い食事をしながら降圧剤などの薬を沢山服用されていないでしょうか? 少し食生活を見直すだけで病気が改善され、将来の医療費負担を減らす事ができるかもしれません。

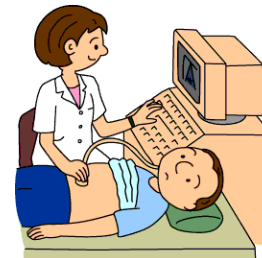
当院では(普通食)1日に摂るべき栄養量が摂取できるよう、献立を作っています。長期に入院をされる場合は、食事をされる期間も長いので、食事の量や食品のバランスを観察する良い機会です。ご自分の普段の食事と比較して、ぜひ日常の食事に生かしてもらえたらと思います。

当院では、その食事を「どうしたら患者様が喜んでくださるだろう?」と日々考えながら心をこめて厨房で作っております。これからも患者様のためにがんばってまいります。

栄養室 渡邊 雅恵

がん検診について

がんは1981年からわが国の死亡原因の第1位となり現在も増加傾向にあります。がん対策は非常に重要な問題であり2007年4月にがん対策基本法が制定されこの中にがんの検診を推進することの重要性がうたわれています。



しかし、わが国において1983年より老人保健事業として行われてきた各種検診の受診率は低く、受診率向上が今後の課題のひとつです。

欧米では、1990年代より、がん検診の体制を整備することにより乳癌検診の受診率は飛躍的に向上し乳癌死亡率は減少していますが、わが国では受診率はわずか10%台で、乳癌死亡率は増加の一途をたどっています。

2008年より特定検診(身長・体重、腹囲測定、脂質肝機能、血糖、尿検査など主として生活習慣病の検診)の実施がすべての保険者に義務付けられていますががん検診は任意の扱いとなっています。

東広島市では「元気すこやか検診」により、医療保険の種類に関係なく、肺・胃・大腸・子宮・乳腺の各種がん検診を行っており、当病院でも委託を受けています。

(問い合わせ先は東広島市福祉部

: TEL 082-420-0936 FAX 082-422-2416)

がんは早く見つけると治る病気です。がんが見つかることを怖れずに、がん検診を受けましょう。

外科 高島郁博



6月27日(土)に世代間交流センターにて第7回医療公開講座が開催されました。(参加者128名)今回はロコモティブシンドローム(運動器症候群)についての講演でした。



内容を簡単に説明すると、将来寝たきりにならないために運動の大切さの説明と参加者全員で毎日簡単にできる体操を実際に行いました。

参加者からは、「実際に身体を動かしてみると大変楽しかった。」という声もいただきました。ご参加ありがとうございました。次回もお待ちしております。

編集後記

川の流れのように早くに時が過ぎていくように感じるのは私だけでしょうか。

季節は、実りの秋に突入、忙しくもあり、幸せな時ともなる時期です。反面、体調不良をきたしやすい危険な時期ともなります。さらに、今年は例年と違い「インフルエンザ」が私達を脅かしています。自分も、他の人も守る体制がこれからはとても大切になります。体力強化、健康管理を十分行い、皆様と共にこれからの時期を乗り切っていきましょう。

総看護師長 吉村 福代



職員紹介

4月に広島病院から転勤してまいりました。県に採用されて初めての経験です。転勤した者は誰もが味わうことですが、いざ勤務すると、地域のことは全く知らない事だらけ・・・病院の施設自体、構造や物の流れ、使用している器材・器械・医療材料の



呼び名が違っているので、先ずは全てを「聞こう!」「やってみよう!」という精神で、安芸津病院とは? どんどこかを知る一年になりそうです。

安芸津と聞くと、びわ・ジャガイモが美味しいと聞いており、購入の為に何度か訪れた事がありました。こちらで、半年間仕事をしてみての感想ですが安芸津のよいところは、人がやさしい、時間がゆったり流れる感じ。(*^_^*) お年寄りの元気な笑顔がステキだなという印象をもっています。